

空き家・空き地バンクに登録しませんか

町は、町内に存在する空き家や空き地の有効利用を通じて、定住の促進と地域活性化を図るため、空き家・空き地バンクの取り組みを行っています。所有している空き家や空き地を「売りたい」「貸したい」というお考えをお持ちの方は、ぜひご連絡ください。



登録から契約までの流れ

①物件登録の申し込み

申込書や固定資産税課税証明書などの必要書類を提出し、物件登録の申し込みをします。

②現地調査を実施

所有者の立ち会いのもと、空き家や空き地の現地調査を行います。町ホームページで情報公開するため、写真の撮影も行います。

③空き家の情報を公開

町のホームページや窓口で、申し込みいただいた空き家などの概要を情報公開します。

④利用希望者の現地見学

利用希望者が現地見学を希望した場合は、必要に応じて立ち会いをお願いします。

⑤交渉・契約

町は、売買や賃貸借の交渉・契約に関して、仲介行為は行いません。契約交渉は、当事者間で行う方法と、町が協定を締結する宅建協会に仲介を依頼する方法（仲介手数料がかかります）とがあり、どちらかをお願いします。

問い合わせ 総務課 企画財政係 ☎86-6084



▲20店舗が出店。イベントの様子はYouTubeでもライブ発信

ドライブスルーマーケット 出店者もお客さんもみんな元気に

車に乗ったまま地元飲食店の商品を購入できるドライブスルーマーケットが、11月21日

（土）から3日間、旧石出小学校グラウンドで開催されました。主催者であるオンラア未来会議の柳堀さんは、「自粛生活を頑張ってきたみなさんに楽しんでもらおうと企画した。何周も並びなおして購入してくれる方もおり、楽しんでいただけと思う。出店者からも『お客さんが温かい人たちがばかりで元気をもらえた』と、好評だった」と話しました。



▲菅谷 葵さん

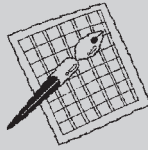
空手 菅谷葵さんが 千葉県選抜中学生大会で準優勝

明花塾の菅谷葵さん（東庄中学校1年・舟戸）が、11月3日（火）に千葉県武道館で行われた選抜中学生大会に出場し、中学1年女子個人組手で準優勝という成績を収めました。菅谷さんは、「練習のと

おりに、ということを心がけて、落ち着いて試合に臨めた。日本一になることが目標なので、全国大会に向けて大きい子が相手でも勝てるように練習していきたい」と抱負を語りました。菅谷さんを指導する宇井先生は、「緊急事態宣言がでて練習できなかった期間にも、コツコツと自分ができることを努力してきました。その姿勢がこの結果につながった」と話しました。



町長日誌 (11月)



- 2日 庁議、新型コロナウイルス感染症対策本部会議
- 5日 予算税制等に関する政策懇談会（自由民主党本部）
- 6日 千葉県町村会役員会（自治会館）
- 8日 とうのしょう花火
- 9日 千葉県国保直営診療施設協会・法人の運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査（国保会館）、知事と市町村長との意見交換会（県庁）
- 11日 庁議連絡会議
- 13日 千葉縣市町村総合事務組合議会定例会・千葉県町村会定例会（自治会館）
- 16日 千葉県国民健康保険団体連合会理事会（国保会館）
- 17日 千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会（オークラ千葉ホテル）
- 18日 危険業務従事者叙勲表彰
- 20日 日本消防協会新会館建設委員会（ヤクルト本社ビル）
- 25日 千葉県町村会税制改正に関する要請活動（議院会館）、全国町村会正副会長会・理事会（全国町村会館）



▲石井参議院議員へ要請書提出

- 26日 全国町村長大会（ホテルニューオータニ）
- 30日 臨時議会、千葉縣市町村職員共済組合理事会・組合会（オークラ千葉ホテル）

東庄町養豚経営者協議会から寄付

地元産豚肉を学校給食に



▲ヒレカツを食べる小学校の児童たち

地元で生産している豚肉を食べてもらうことにより、子どもたちに食への関心や農業への親しみをもってもらうと、11月25日(水)、東庄町養豚経営者協議会から東庄町産の



▲左から養豚業を営む高橋和通さん、飯田伴雄さん

豚肉が寄付され、学校給食で提供されました。給食のメニューは寄付された豚肉を使ったヒレカツと、豚ひき肉や細かく刻んだ野菜がたっぷり入ったキーマカレー。子どもたちは食べごたえがあるヒレカツをおいしそうにほおばっていました。

反射材の着用で交通事故防止を

反射材は自動車のライトなどに反射して光ります



早朝・夕方や夜間は、歩行者や自転車が周囲から見えにくく、重大な交通事故にあう可能性が高くなります。交通事故から身を守るために、ウォーキングや自転車利用時には白や黄色などの目立つ色の服装に反射材を身につけ、ライトも活用しましょう。

反射材の効果的な着用例

- ・小さく使うより、大きく使う（上半身にかけるたすきタイプ）
- ・腕や足首など動きのある位置へ（ドライバーの注意を引くように）
- ・前後だけでなく側面にも（道路を横断する際によく目立つように）

問い合わせ 総務課 庶務係 ☎ 86-6082

固定資産評価審査委員会委員として伊藤正己氏が、町議会9月定例会で同意され、12月4日付けで再任されました。任期は3年間で、固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服を審査決定します。

問い合わせ 総務課 庶務係 ☎ 6082



▲伊藤 正己氏

固定資産評価審査委員会委員に伊藤正己氏が再任